



長崎市消防出初式
(平成27年1月7日、長崎市市民体育館)



同盟友愛連絡会第6回友愛塾
(平成27年2月1日、式見ハイツ)



市民クラブ政策要求の回答を受ける
(平成27年2月3日、市役所応接室)



長崎市消防殉職者追悼式
(平成27年2月17日、県勤労福祉会館)



連合長崎地区総決起集会
(平成27年3月7日、江戸町公園)



稲佐校区OB会総会
(平成27年3月8日、曙町中組公民館)

総務委員会報告(要旨) 3月3日～10日
ジュニアスポーツ競技力向上対策費補助金

国民体育大会、全国高等学校総合体育大会、全国中学校総合体育大会等の全国大会等で優秀な成績を収めることを目的とし、ジュニア層の競技力向上を図るため、各競技団体が行う競技力向上対策事業の経費の一部を助成する。

◆基幹業務システム運営費……4億3,402万1千円
社会保障・税番号制度の導入に向けたシステム整備関連費。【拡大分】1億7,887万円

【第27号議案】権利の放棄について

野母崎地区の振興を図るため、一般財団法人長崎市野母崎振興公社を存続させたいが、貸し付けた金銭は、平成27年3月31日の返済期限までには返済される見込みがなく、平成27年度において、法律に定める一般財団法人の解散事由となる純資産額が300万円未満となるおそれがあるため、同公社に対する金銭債権を放棄したい。



1億2,000万円の債権を放棄!(野母崎海の健康村)

編集後記

▼平成27年第1回長崎市議会定例会は、3月13日に各常任委員会委員長より審査報告を行い、上程された議案は原案可決されました。今回、総務委員長として、最終日は条例改正や補正予算及び当初予算などの審査報告のため4回登壇しました。その際、委員長報告に対する質疑もあり貴重な体験をさせて頂きました。初めての一般質問は、足元も震えながら緊張の連続でしたが、最近では壇上から同僚議員や傍聴者の顔も見えようになり、少しずつ余裕も出てきたところです。

▼議会終了後は、毎回「井上重久だよ」を発行していますが、原稿の作成段階でどのような記事を載せるか、写真撮影などいつも悩みながらの編集を行っています。在任期間中の最後の定例会も閉会、来る統一地方選挙の態勢を整え本格的な活動を展開したいと思えます。今後、激励会や集会等に参加する機会も多くなると思いますが、万全な体調で選挙戦を乗り切ってほしいものです。



自 宅 長崎市大浜町408 ☎ 865-3553
生活相談室 長崎市水の浦町1-1 ☎ 861-1985
http://inoueshigehisa.net/

活力あふれる 住みよい長崎!

長崎市議会議員

井上重久 No.36 だより



平成27年4月 発行責任者 井上 重久 編集責任者 梅本 一由 長崎市水の浦町1-1 TEL095-861-6032

市長施政方針!

春の訪れを感じながら、入学式・入社式など新たなスタートの時期を迎え、皆様におかれましては益々ご健勝にてご活躍の事と存じます。
田上市長は、人口減少や少子高齢化の進行は日本のあらゆる社会現象を語る上で常に使われるフレーズとなり、重要な課題となっている。平成27年度予算編成は、4月が市長及び市議会議員の改選期にあたるため、継続事業や経常経費などを中心とした骨格予算の考え方を基本とし、緊急性を要する景気・雇用対策に係る事業、国・県・関係団体等との連携、協働が必要な予

主な取り組み事業!

算などは計上した。喫緊の課題である人口減少対策や地域経済の活性化に重点的に取り組むため、国の「地方創生」に向けた交付金の要件に沿った事業は、速やかに補正予算で計上したい。
主な取り組みは、2つの世界遺産登録を見据えた観光客の受入れ態勢の整備、世界新三大夜景の更なる周知、5つのエリアにおける「まちぶらプロジェクト」を推進し賑わいの再生、被爆70周年の節目を迎え、被爆の実相を次の世代に継承し世界に強く発信していく、産学官金の連携強化で雇用拡大と

平成27年度予算の概要

所得向上、環境負荷の少ない低炭素な環境と調和のとれた持続可能なまちづくり、安全・安心で快適な暮らしの実現などの取り組みを進める、との施政方針を行いました。
予算の概要は、歳入面では地方交付税などの依存財源(66・8%)が全体の1,430億4,600万円、自主財源(33・2%)の市税は固定資産税の減少などで526億5,300万円となっている。歳出面では、義務的経費1,345億6,100万円(62・8%)のうち、人件費285億4,800万円は行財政改革の推進で職員数を減らし抑制、扶助費は809億1,900万円、公債費250億9,400万円で、投資的経費は264億9,600万円(12・4%)、その他の経費は531億2,300万円(24・8%)となっている。27年度末見通し(一般会計)で、市民一人あたりの借金は57万3千円、貯金は9万1千円となっており、財政面は依然として厳しい状況が続いています。今後とも、市民目線によるチェック、税金の有効活用、事業の見直し等、「活力ある元気なまちづくり」に努めます。皆様の方のご指導・ご鞭撻をよろしくお願ひ申し上げます。

長崎市議会議員 井上 重久



総務委員長報告で4回登壇 (平成27年3月13日、本会議場)

平成27年第1回定例会(2月議会)開催!

当初予算総額約3,777億円(特別会計含む)、102の議案を可決・同意!



平成27年第1回長崎市議会定例会は、2月20日から3月13日までの22日間の日程で開催されました。平成27年度当初予算は、「まちぶらプロジェクト」、世界遺産登録推進費など一般会計予算2,141億8,000万円、特別会計予算1,217億1,364万6千円、公営企業会計予算418億2,251万1千円の総額3,777億1,615万5千7百円、国の経済対策に伴う地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金等を活用した補正予算など可決されました。

条例改正は、長崎市中央公民館、長崎市民体育館、長崎市文化ホール及び長崎市男女共同参画推進センターの4施設を一体管理する「長崎市民会館条例」、付属機関の設置及び運営に関する必要な事項の整備をする「長崎市付属機関に関する条例等の一部を改正する条例」、野母崎振興公社に貸し付けた1億2,000万円の債権を放棄する「権利の放棄について」、「辺地に係る公共的施設の総合整備計画について」など102の議案を可決・同意しました。

当初予算における選択と集中による見直し事業は、新規104件(48億1,989万円)、拡大44件(5億4,206万円)、廃止10件(1億9,266万円)となっています。

当初予算の主な内容

- ◆有害鳥獣対策費 ……5,529万円

有害鳥獣による農業及び生活環境への被害防止対策として実施する、鳥獣の侵入を防ぐワイヤーメッシュ柵や電気柵等の貸与、鳥獣の予察捕獲委託、専門業者への有害鳥獣対策相談等委託、長崎市有害鳥獣対策協議会の運営補助等に要する経費。
- ◆宅地のがけ災害対策費補助 ……2,000万円

災害が発生した個人が所有する宅地等のがけ面で、その対策工事に要する費用の一部を助成し、斜面地における市民の安全・安心な生活環境を確保する。
- ◆非構造部材耐震化推進事業 ……200万円
 - ・ 補助率 1/3 助成限度額200万円
 - ・ 山里小ほか
 - ・ 東長崎中ほか
 - ・ 屋内運動場(長崎商業高校)



長崎ロープウェイ(淵神社駅舎)

- ◆武道場(長崎商業高校) ……4億7,680万円
 - ・ 中学校及び高等学校の屋内運動場及び武道場について、吊り天井の撤去や照明器具などの落下防止対策を行う。
 - ・ 小学校・山里小学校ほか2校
 - ・ 中学校・東長崎中学校ほか2校
 - ・ 高等学校・長崎商業高校
 - ◆耐震化推進事業費 ……2億円
 - ・ 稲佐岳駅舎ほか
 - 長崎ロープウェイの稲佐岳駅舎および淵神社駅舎において、耐震補強工事を行う。併せてバリアフリー対策工事として段差解消及び稲佐岳駅舎へのエレベータ設置工事を行う。
 - ・ 事業期間 平成26年度～27年度
 - ・ 平成27年度 耐震補強工事、バリアフリー工事など

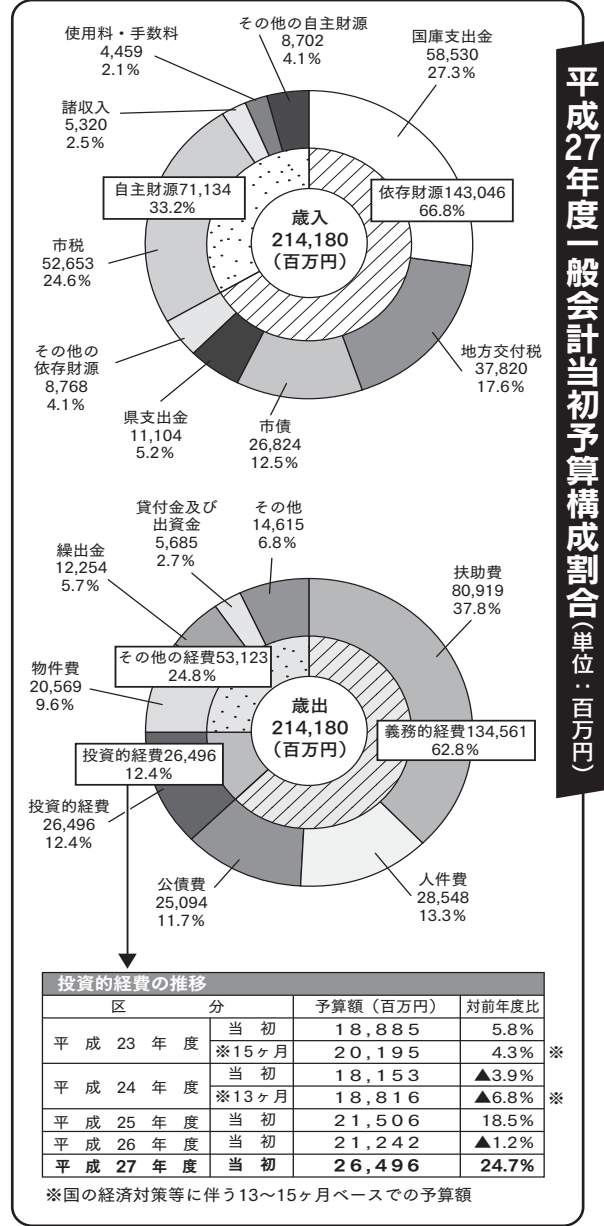
- ◆民間建築物耐震化推進費補助金 ……9,357万円
 - ・ 要緊急安全確認大規模建築物(階数3以上5,000㎡以上の建築物など)に係る耐震改修設計費に対する助成を実施。(平成28年度以降、耐震改修工事に係る助成を実施する予定)
 - ・ 補助率 2/3 (別途所有者に対しては、国からの1/6の直接補助あり)
 - ◆道路新設改良事業費 ……1億4,650万円
 - ・ 車みち整備事業費
 - ・ 平成27年度 事業予定箇所 13路線(平成26年度は7路線)入船町8号線、入船町15号線、出雲6号線、桜木町1号線 など
 - ◆児童福祉施設整備事業費 ……1,500万円
 - ・ 放課後児童クラブ

- ◆放課後児童クラブの大規模化及び老朽化の解消のため、放課後児童クラブ施設を整備する。 ……8,100万円
 - ・ 事業期間 平成26～27年度(戸石)、平成26～28年度(小柵)、平成27年度(坂本、稲佐、小江原)
 - ◆民間保育所等施設型給付費 ……233万円
 - ・ 保育所 ……86
 - 市町村が施設型給付費の支給に係る施設として確認をした教育・保育施設(保育所)における、支給認定子どもの特定教育・保育に要した費用について支給する。
 - ◆防犯カメラ整備費 ……1,800万円
 - ・ 学校敷地内における犯罪の抑止や事件発生時の迅速な解決につながるため、現在防犯カメラが整備されていない小・中学校及び高等学校に、防犯カメラを整備する。
 - ・ 小学校 ……58校
 - ・ 中学校 ……31校
 - ・ 高等学校 ……長崎商業高校
 - ◆小学校整備事業費 ……4億2,300万円
 - ・ 小柵小移転改築
 - ・ 4億2,300万円
 - 校舎の老朽化・耐震力不足の問題と、将来的に見込まれる教室不足の発生に対処するため、移転改築を行う。
 - ・ 事業期間 平成25年度～

- ◆斜面市街地再生事業費 ……5億2,120万円
 - ・ 28年度
 - ・ 密集斜面市街地において、生活道路等の整備や老朽住宅の改善などを総合的に行い、防災性の向上や居住環境の改善を図る。
 - ・ 事業地区 十善寺地区ほか7地区
 - ・ 平成27年度 老朽建物除却、道路整備、共同住宅建築費等補助 他



市道大鳥町大谷町1号線道路改良



2015年度 長崎市一般会計予算の主な事業

項目	事業名	予算案額
世界遺産	産業革命遺産 端島炭坑関連の保存整備	8,000万円
	産業革命遺産 端島炭坑の遺構調査、整備活用計画	1億486万円
	長崎の教会群 イコモス現地調査対応など	3,370万円
	長崎の教会群 駐車場・トイレ等の整備	1億3,450万円
文化財	旧長崎英国領事館の保存修理	1億5,000万円
	★旧グラバー住宅の耐震診断	1,080万円
出島復元	乙名詰所など6棟復元	3億1,400万円
	出島表門橋架橋工事 対岸の中島川公園整備	2億7,000万円 2億4,280万円
まちぶらプロジェクト	新大工町地区の再開発事業支援	4億1,490万円
	★浜町地区の再開発事業支援 ★銅座プロムナードの街路整備関連 唐人屋敷跡の顕在化関連	1,320万円 1億500万円 2,400万円
夜景観光	★鍋冠山公園展望台の改築	1億3,220万円
企業誘致	★田中町の企業立地用地整備 長崎半島・琴海クリーンセンターの整備	7億6,700万円 8億9,900万円
環境	ごみ焼却施設の新「西工場」建設	53億8,420万円
災害対策	崖崩れ被害が発生した宅地などの復旧費の一部補助	2,000万円
長崎駅周辺	九州新幹線西九州ルート建設事業(負担金)	2億966万円
	土地区画整理事業(長崎駅周辺) 長崎駅中央通り線の整備	3億6,810万円 2億1,670万円
	JR長崎本線連続立体交差事業(負担金)	7億5,850万円
被爆70年	長崎原爆資料館の施設整備	1億7,780万円
	世界子ども平和会議の開催 米国で「原爆展」開催など	1,450万円 1,500万円

★は新規